



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社 な と り

上場取引所 東

コード番号 2922

URL <http://www.natori.co.jp/>

代表者（役職名）

代表取締役会長兼社長（氏名）名取 三郎

問合せ先責任者（役職名）

経理部長兼経営企画部長（氏名）安宅 茂 TEL (03) 5390-8111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日 平成25年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無

四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,259	5.6	780	22.0	800	23.8	479	27.6
25年3月期第2四半期	16,339	3.5	639	59.5	646	58.3	376	78.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 577百万円 (62.1%) 25年3月期第2四半期 356百万円 (58.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	35.24	—
25年3月期第2四半期	26.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	27,142	16,006	59.0
25年3月期	27,843	15,531	55.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 16,006百万円 25年3月期 15,531百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	34,650	1.0	1,575	0.5	1,600	3.2	970	4.3	71.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無
 新規 一社 () 除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(注) 詳細は、【添付資料】P. 5「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
 ④ 修正再表示 : 有・無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	15,032,209株	25年3月期	15,032,209株
26年3月期2Q	1,419,770株	25年3月期	1,419,770株
26年3月期2Q	13,612,439株	25年3月期2Q	14,412,439株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点においては、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
【四半期連結損益計算書】	8
【四半期連結包括利益計算書】	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
5. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 2 四半期連結累計期間において、日本経済は、「アベノミクス」により円安・株高水準が続いており、企業マインドにも明るさが出てきました。この間、個人消費は緩やかながら増加の傾向にあります。しかしながら、円安進行による原材料価格上昇などの家計圧迫、消費税増税の決定など、消費減退への懸念材料については今後も注視していく必要があると認識しております。

食品業界では、お客様の嗜好の多様化により、多くの新製品が投入され、商品のサイクルが短くなり、おつまみ市場のボーダレス化が進んでいます。

この様な状況の中、当社グループは、多様化するお客様のニーズを捉え、スピード感を持って開発した春夏新製品及び秋冬新製品の導入を積極的に進めました。各地域においては、顧客志向の視点で各エリアの地域特性に合った製品の重点投入や販売促進に取組み、取引先における更なるシェア拡大に努めました。

この結果、当第 2 四半期連結累計期間の業績は、売上高 172 億 59 百万円（前年同四半期比 5.6% 増）、営業利益 7 億 80 百万円（同 22.0% 増）、経常利益 8 億円（同 23.8% 増）、四半期純利益 4 億 79 百万円（同 27.6% 増）となりました。

セグメント別および製品群別の売上の状況は、下記の通りであります。

期 別 区 分		前第 2 四半期 自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日		当第 2 四半期 自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日		差引増減額・率	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
食 品 製 造 販 売 事 業	水産加工製品	8,072	49.4	7,949	46.1	△123	△1.5
	畜肉加工製品	2,149	13.1	2,609	15.1	459	21.4
	酪農加工製品	2,797	17.1	3,132	18.2	334	12.0
	農産加工製品	454	2.8	435	2.5	△19	△4.3
	おつまみスナック製品	93	0.6	42	0.2	△50	△54.0
	小物菓子製品	221	1.4	201	1.2	△20	△9.4
	素材菓子製品	843	5.2	1,005	5.8	162	19.3
	チルド製品	177	1.1	248	1.4	70	39.8
	その他製品	1,381	8.4	1,486	8.6	105	7.6
	計	16,192	99.1	17,111	99.1	919	5.7
不動産賃貸事業計		147	0.9	148	0.9	1	1.0
売上高合計		16,339	100.0	17,259	100.0	920	5.6

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(食品製造販売事業)

売上高を製品群別に分類しますと、水産加工製品は、「一度は食べていただきたい おいしいあたりめ」や新製品「ほんのりピリ辛 甘口あたりめ」、チーズかまぼこなどが売上を伸ばしましたが、水産加工製品全体では微減収となりました。畜肉加工製品は、「THE おつまみ BEEF」などのジャーキー製品や、「ジャッキーカルパス」などのドライソーセージ製品が貢献し増収となりました。酪農加工製品は、りんごの樹のチップでまろやかに燻製した新製品「一度は食べていただきたい 燻製チーズ」が好調に推移したことと、チーズ鱈製品も引続き売上を伸ばしたことで増収となりました。農産加工製品、おつまみスナック製品、小物菓子製品は減収となりました。素材菓子製品は、ほし梅やかかり梅等の梅製品や、新製品「野菜おやつ茎レタス 梅しそ味」、新製品「黒まめおやつ」などが好調に推移し増収となりました。チルド製品は、「くちどけチーズたら 黒こしょう&白こしょう」、フードパック製品の「おつまみつづ貝」などが売上を伸ばし増収となりました。その他製品は、「おつまみセレクション」などのアソート製品が売上を伸ばすとともに、レトルト製品の「酒肴逸品 あさり生姜醤油仕立て」も貢献し増収となりました。

以上の結果、食品製造販売事業の売上高は 171 億 11 百万円（同 5.7% 増）となりました。

利益面では、上昇した原料調達コストへの対応として、前述の売上増や、積極的な設備の導入など

㈱なとり (2922) 平成 26 年 3 月期 第 2 四半期決算短信

による生産性の向上に努め、売上総利益は 56 億 4 百万円 (同 3.6%増) となりました。販売費及び一般管理費は、売上増加に伴い販売促進費用が増加したものの、継続的なコストコントロールと業務の無駄とりに努めたことなどにより、49 億 4 百万円 (同 1.3%増) に抑えることが出来ました。この結果、営業利益は 7 億円 (同 22.8%増) となりました。

(不動産賃貸事業)

売上高は 1 億 48 百万円 (同 1.0%増)、営業利益は 79 百万円 (同 16.0%増) となりました。

		前第 2 四半期 〔自平成24年4月1日 至平成24年9月30日〕		当第 2 四半期 〔自平成25年4月1日 至平成25年9月30日〕		差引増減額・率	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
連 結	売上高	16,339	100.0	17,259	100.0	920	5.6
	売上総利益	5,481	33.5	5,684	32.9	203	3.7
	販管費	4,841	29.6	4,904	28.4	62	1.3
	営業利益	639	3.9	780	4.5	140	22.0
	経常利益	646	4.0	800	4.6	154	23.8
	第 2 四半期純利益	376	2.3	479	2.8	103	27.6

(2) 財政状態に関する説明

当第 2 四半期連結会計期間末の総資産は 271 億 42 百万円 (前連結会計年度末比 7 億 1 百万円減) となりました。

資産の部では、現金及び預金、土地、中国における合弁事業への出資金などが増加しておりますが、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品、建物及び構築物などの減少により総資産が減少いたしました。

負債の部では、賞与引当金などが増加しておりますが、支払手形及び買掛金、未払金、借入金などの減少により負債合計は 111 億 35 百万円 (同 11 億 76 百万円減)、純資産の部では利益剰余金の増加等により純資産合計は 160 億 6 百万円 (同 4 億 75 百万円増) となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末比 3.2 ポイント増の 59.0%となっております。

当第 2 四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、26 億 98 百万円 (前連結会計年度末比 1 億 32 百万円増) となりました。

当第 2 四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、8 億 59 百万円の収入 (前年同四半期は 12 億 15 百万円の収入) となりました。主に、仕入債務が 7 億 18 百万円減少しておりますが、税金等調整前四半期純利益が 8 億円と前年同四半期比増益となり、また売上債権が 7 億 24 百万円減少となったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、3 億 94 百万円の支出 (前年同四半期は 85 百万円の支出) となりました。主に、工場における生産設備の導入等、有形固定資産の取得による支出が 2 億 49 百万円、中国における合弁事業への出資金の払込による支出が 1 億 11 百万円となったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3 億 32 百万円の支出 (前年同四半期は 4 億 72 百万円の支出) となりました。主に、ファイナンス・リース債務の返済による支出が 1 億 18 百万円、配当金の支払額が 1 億 2 百万円、長期借入金の返済が 61 百万円となったこと等によるものです。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成 24 年 3 月期 第 2 四半期	平成 25 年 3 月期 第 2 四半期	平成 26 年 3 月期 第 2 四半期
自己資本比率 (%)	60.5	56.5	59.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	49.9	44.0	47.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	—	436.7	514.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	70.4	87.9

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しています。

※「—」表示は、値がマイナスであることを表しています。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期業績予想につきましては、景気の見通しをはじめ不透明な要因も多く、予断を許さない状況が続くものと予想しており、平成 25 年 5 月 10 日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第 2 四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,858,636	3,011,475
受取手形及び売掛金	※2 5,787,315	※2 5,063,080
商品及び製品	798,388	662,377
仕掛品	467,642	525,315
原材料及び貯蔵品	2,555,258	2,216,385
その他	324,281	295,758
貸倒引当金	△591	△98
流動資産合計	12,790,931	11,774,293
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,033,748	6,871,242
土地	5,132,990	5,255,305
その他（純額）	1,542,319	1,683,681
有形固定資産合計	13,709,059	13,810,229
無形固定資産	139,226	128,336
投資その他の資産	※1 1,204,705	※1 1,429,702
固定資産合計	15,052,991	15,368,268
資産合計	27,843,922	27,142,562

	前連結会計年度 (平成25年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※2 3,980,704	※2 3,181,892
短期借入金	3,429,000	3,379,000
1年内返済予定の長期借入金	109,164	91,213
未払法人税等	374,828	339,779
賞与引当金	283,785	422,211
役員賞与引当金	26,000	11,000
その他	2,309,637	1,900,355
流動負債合計	10,513,120	9,325,451
固定負債		
長期借入金	127,060	83,240
退職給付引当金	304,972	294,927
役員退職慰労引当金	523,235	544,485
資産除去債務	4,918	4,918
その他	839,283	882,718
固定負債合計	1,799,469	1,810,289
負債合計	12,312,590	11,135,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,125	1,975,125
資本剰余金	2,290,923	2,290,923
利益剰余金	12,308,085	12,685,744
自己株式	△1,149,132	△1,149,132
株主資本合計	15,425,001	15,802,660
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106,330	140,540
為替換算調整勘定	—	63,620
その他の包括利益累計額合計	106,330	204,160
純資産合計	15,531,332	16,006,821
負債純資産合計	27,843,922	27,142,562

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日)
売上高	16,339,524	17,259,975
売上原価	10,858,508	11,575,639
売上総利益	5,481,015	5,684,336
販売費及び一般管理費	※1 4,841,656	※1 4,904,149
営業利益	639,359	780,186
営業外収益		
受取配当金	9,575	9,328
受取賃貸料	14,503	13,818
その他	17,248	21,966
営業外収益合計	41,326	45,113
営業外費用		
支払利息	17,227	9,854
賃貸費用	16,698	14,490
営業外費用合計	33,925	24,345
経常利益	646,760	800,954
特別利益		
固定資産売却益	210	—
投資有価証券売却益	64,234	—
特別利益合計	64,445	—
特別損失		
固定資産売却損	—	304
固定資産除却損	61,508	518
特別損失合計	61,508	823
税金等調整前四半期純利益	649,697	800,131
法人税等	273,591	320,378
少数株主損益調整前四半期純利益	376,106	479,752
四半期純利益	376,106	479,752

【四半期連結包括利益計算書】
第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	376, 106	479, 752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19, 761	34, 209
持分法適用会社に対する持分相当額	—	63, 620
その他の包括利益合計	△19, 761	97, 830
四半期包括利益	356, 344	577, 582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	356, 344	577, 582
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	649,697	800,131
減価償却費	411,409	410,031
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△540	△493
賞与引当金の増減額 (△は減少)	106,958	138,426
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,000	△15,000
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	25,375	21,250
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,276	△10,044
受取利息及び受取配当金	△9,619	△9,372
支払利息	17,227	9,854
投資有価証券売却損益 (△は益)	△64,234	—
固定資産売却損益 (△は益)	△210	304
固定資産除却損	61,508	518
売上債権の増減額 (△は増加)	361,952	724,236
たな卸資産の増減額 (△は増加)	88,995	417,211
仕入債務の増減額 (△は減少)	△380,798	△718,859
未払消費税等の増減額 (△は減少)	77,839	△77,562
その他	132,644	△476,290
小計	1,483,480	1,214,341
利息及び配当金の受取額	9,619	9,370
利息の支払額	△17,253	△9,781
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△260,637	△354,413
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,215,209	859,515
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	—	△20,000
有形固定資産の取得による支出	△146,131	△249,464
有形固定資産の売却による収入	2,071	5,161
投資有価証券の取得による支出	△16,760	△17,153
投資有価証券の売却による収入	84,800	—
関係会社出資金の払込による支出	—	△111,836
その他	△9,263	△936
投資活動によるキャッシュ・フロー	△85,284	△394,228
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	△50,000
長期借入金の返済による支出	△335,734	△61,771
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△85,962	△118,475
配当金の支払額	△100,675	△102,201
財務活動によるキャッシュ・フロー	△472,372	△332,447
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	657,552	132,839
現金及び現金同等物の期首残高	1,445,614	2,565,589
現金及び現金同等物の四半期末残高	*1 2,103,167	*1 2,698,428

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	食品製造販売事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	16,192,124	147,399	16,339,524	—	16,339,524
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,192,124	147,399	16,339,524	—	16,339,524
セグメント利益	570,823	68,535	639,359	—	639,359

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	食品製造販売事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	17,111,145	148,830	17,259,975	—	17,259,975
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,111,145	148,830	17,259,975	—	17,259,975
セグメント利益	700,705	79,481	780,186	—	780,186

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (平成 25 年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成 25 年 9 月 30 日)
投資その他の資産	12,899 千円	12,897 千円

※2 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が、前連結会計年度末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成 25 年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成 25 年 9 月 30 日)
受取手形	3,958 千円	－千円
支払手形	107,630 千円	－千円

(四半期連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日)
販売促進費	1,199,147 千円	1,293,252 千円
給料及び手当	1,257,065 千円	1,221,575 千円
賞与引当金繰入額	222,328 千円	231,057 千円
役員賞与引当金繰入額	10,050 千円	11,150 千円
退職給付費用	36,631 千円	35,652 千円
役員退職慰労引当金繰入額	33,400 千円	22,450 千円
貸倒引当金繰入額	△540 千円	△493 千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日)
現金及び預金勘定	2,396,212 千円	3,011,475 千円
預入期間が 3 カ月を超える定期預金	△293,045 千円	△313,046 千円
現金及び現金同等物	2,103,167 千円	2,698,428 千円